

2015年度の事業報告書
2015年7月1日から2016年6月30日まで

特定非営利活動法人ドネーションシップわかちあい

1 事業の成果

▼生命と自立を支える事業：

○子どもの貧困、子ども食堂などに取り組む5団体に合計200万円、フードバンク京都、ネパール地震救援プロジェクト、ポリビアの障がい者施設に各50万円、総額350万円の「わかちあい」（寄付）を実施した。

○これまでの寄付先（33団体）の活動や情報をサイトや通信で紹介し、支援情報を発信するなど継続的に寄付先との関係を築くことに努めた。（寄付先団体のイベントや現場報告会等に有志が参加）

○「きょうと地域力アップ応援フェア」にブース参加した。（避難者と協働で被災地、避難者支援品を販売）

○第6回「わかちあい祭り」を開催。困った時はお互いさまで手をつなごうと、チャリティーライブ&バザーで広く市民来場者にアピール。避難者にブースを提供。子どもの貧困に取り組む団体の活動展示。寄付先ゲストから現場報告、支援品等を販売。熊本地震支援を含む募金とバザーの売上げ合計305,389円を全額寄付した。

▼情報などの事業：

ウェブサイト運営をつうじて情報交換や会員交流を促進し、わかちあいに関心する人のつながりを築いた。通信・メルマガの発行とともに事務局ブログを通して当会の活動や寄付先の現場からの情報を発信した。

▼全体として：発足から9年余の寄付の総額は19,622,203円になった。

庶民の気持ちを集めれば、大きな寄付・支援ができることをさらに積み上げることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
情報などの交流を促進する事業	わかちあい、困った時はお互い様の輪を広げる情報発信、交流を図るウェブサイトの運営。会員ページ（SNS）の運営。メルマガ（月1回）、通信（年2回）の発行。	通年	法人事務所等	15人	不特定多数
生命と自立を支える事業	ドネ・プロジェクト 8団体に合計350万円を寄付。 山科醍醐子どもの広場、豊島子どもネットワーク、キッズキッチンに各50万円。CPAO、山王こどもセンターに各25万円。 フードバンク京都、エルピス会（ポリビア）、CODE（ネパール地震）に各50万円。	2015、 10.21	法人事務所	5人	（支援団体を通じて支援） 日本国内の貧困にある子どもたちや生活困窮世帯。 ネパール地震被災者。 ポリビアの障がい者。
	きょうと地域力アップ応援フェアにブース出展（京都市主催）	2015 11.15	「ゼスト御池」にて	7人	イベント来場者 京都の原発事故避難者。
	チャリティーライブ&バザー 第6回「わかちあい祭り」を開催 収益と募金305,389円を全額寄付。	2016 4.30	京都市役所前 地下街「ゼスト御池	25人	イベント来場者。 子どもの貧困に取り組む団体、 熊本地震被災者。